

IPPS 日本支部 第 23 回高知大会 の概要

高知県で初めての開催となります本大会は、2016 年 9 月 24 日(土)と 25 日(日)の 2 日間で開催されました。

一日目は高知大学朝倉キャンパス（共通教育棟）を会場に特別講演・研究発表会・総会を行いました。

特別講演は 2 名の方よりあり、高知県立牧野植物園研究員の藤川和美さんの講演ではミャンマーの資源植物の豊富さが紹介され、ラン科植物やミャンマーコンニャクなどの増殖技術を普及させる（持続的利活用を推進する）ことによる保全活動についてお話がありました。

また、有限会社見元園芸 代表取締役社長 見元一夫さんにはオリジナルのビオラ、クローバーなど花卉の育種および生産についてお話がありました。

午後の研究発表・総会の後、「ホテル土佐御苑」に移動して、懇親会を行いました。

二日目の見学は、朝、日曜市を散策後、フロリアードで「ゴールドクラス」、インターナショナル・フラワー・トレードショーで総合「グランプリ」を受賞した高知市三里地区のグロリオサ生産地を見学、高知県立牧野植物園においては、今回は特別に牧野博士の採集植物を含む植物標本室、蔵書が保存されている書庫なども見学しました。

午後は、前日に特別講演をしていただいた高知市春野の有限会社 見元園芸に移動し、ビオラやクローバーなどの圃場を見学しました。

さらに安芸市で庭園樹木、パンジーなどの草花、マンゴー、柑橘およびオリーブなどの果樹等を生産されている岡宗農園（メリーガーデン）に移動し、代表岡宗信明さん（本会会員）の圃場などの施設を見学しました。

島崎一彦大会実行委員長はじめ、第 23 回高知大会実行委員の皆様には本当にご苦勞でした。

《 日 程 》

9 月 24 日(土) 特別講演・研究発表・総会

（高知大学朝倉キャンパス：共通教育棟 310・311 講義室）

9:00：受付開始

9:50：開会挨拶等

10:00：特別講演

10:00-10:50 高知県立牧野植物園 研究員 藤川和美

「ミャンマーにおける植物多様性と保全」

11:00-11:50 有限会社 見元園芸 代表取締役社長 見元一夫

「見元園芸の新品種開発と生産」

12:00：昼食

12:45：研究発表

16:00：総会

18:40：懇親会（ホテル土佐御苑；高知市大川筋 1-4-8, 電話：088-822-4491）

9月25日(日) 産地見学

ウェルカムホテル高知または高知パレスホテルから各自で日曜市（追手筋）を散策

8:30 大橋通（路面電車通り北側「めがねの天狗堂」付近でバスに乗車

9:00 高知県立牧野植物園

10:00 高知市三里地区グロリオサ生産地

11:50 昼食

14:00 見元園芸(ビオラ、クローバー、その他宿根草など)

16:00 岡宗農園（メリーガーデン）